



1/15 結成50周年記念寄付
 上士幌ライオンズクラブ
 令和2年1月15日上士幌ライオンズクラブが、今年4月29日に結成50周年を迎えることから、その記念事業の一環として、図書館の充実と子どもたちの学習環境向上のために100万円を寄付いただきました。
 山田忠雄会長は「会員数の減少など、厳しい状況ではあるが、50周年を迎えられたことは非常にうれしい。今後も会員一同上士幌の発展のため奉仕活動を考え、実行していきたい」とお話しいただきました。

4/13 皆さんも作ってみては？ マスクを作りました
 上士幌中学校で生徒全員によるマスク作りが行われました。教員から説明のあったあと、生徒たちは自分で持ってきた布を使い、ミシンなどを活用しながら、各自2枚のマスクを作成しました。
 手際の良い生徒は40分ほどでマスクを完成させていました。
 手作りマスクの作り方はインターネットや動画サイトに掲載されていますので、みなさまもぜひこの機会に挑戦してみてください。



4/14 クリアファイル寄付
 建設業協会から小学新1年生へ
 上士幌町建設業協会が、子どもたちの健やかな育ちと学校教育の推進のため、この春小学校へ入学する新一年生へクリアファイルを寄贈しました。
 4月14日、建設業協会の宮内総務委員長と小寺事務局長が教育委員会を訪れ、小堀教育長にクリアファイルを手渡しました。受け取った小堀教育長は「学校はプリントが多く、ファイルがあると綺麗に保管できるので、大変ありがたい。1年生もとても喜ぶと思う」と感謝の言葉を述べました。

役場の新人紹介 よろしくお祈りします！

<p>①氏名 ②担当課(職名) ③出身地</p>	<p>①板橋 正智 (35歳) ②商工観光課(地域おこし協力隊) ③栃木県鹿沼市</p> <p>はじめまして。地域おこし協力隊として栃木県から参りました板橋と申します。新米町民ですが精一杯、町の魅力を発信していければと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。</p>	<p>①平野 健太郎 (38歳) ②商工観光課(地域おこし協力隊) ③上士幌町</p> <p>高校卒業後、室蘭～愛知～苫小牧で20年過ごし、上士幌町に帰ってきました。今まで得た経験をフルに活かし、町の発展に貢献できるよう頑張ります。</p>
----------------------------------	---	--

教育委員会ではいま こんな取り組みをしています

かみしほろこどもしんぶん
 第1号「コロナウイルスってなに？」
 第4号「なんで怒っちゃうんだろう？」
 第5月8日発行かみしほろこどもしんぶん第4号

見るとうまくなる!?
 衝撃作!
 のりこさんのイラスト講座!
 1:35 / 3:40

教育委員会では小中学生を対象に「かみしほろこどもしんぶん」を5月8日までに4回発行しています。新型コロナウイルスに伴う休校のため、学校に来れない子どもたちのために新型コロナウイルス感染症や、日常生活の過ごし方など、子どもたちに今知ってほしい内容が掲載されています。
 またユーチューブで家でできる「イラスト講座」や、「絵本の読み聞かせ」を配信しています。ユーチューブにアップされているので動画はだれでも見る事が可能ですので、興味のある方は是非ご覧ください。

かみしほろこどもしんぶん
 第4号「なんで怒っちゃうんだろう？」
 第5月8日発行かみしほろこどもしんぶん第4号

6かつかつ気持ち上手につづるためのは
 ①怒るときのスイッチを知ろう。
 ②怒るが怒らないかも自分でできる

ほろんちゃんねる
 みんなで考える
 マネジメント

第4号「なんで怒っちゃうんだろう？」ではアンガーマネジメントについてです。
 アンガーマネジメントとは、怒りや悲しみなど自分の感情との上手な付き合い方のことを言います。自粛が続き、長時間家で過ごすことで、さまざまなストレスがたまってしまっている中、自分の感情とどのように向き合っていくかがわかりやすく解説されています。

QRコードから教育委員会、生涯学習課のブログに行くことができます！

4・5月の まちのわだい

動画を観てみればチャンネル登録しよう！
 このコードをよみこめば
 動画もみられるよ！
 発行元：上士幌町教育委員会生涯学習課(2-302)

短歌

おとうとの亡き札幌よもう二度と訪なふことのないと思ひぬ
雲厚く敷きつめ朝は日を隠す五月なかなかな寒くもあるかな
幼稚なる歩み引きつれ蒲公英の群れ咲く角をかたまりゆけり
フレイルに「振るえてません」と医師に言う夫とおもしろがって生きたし
コロナ禍で家に居ること多くなり庭で炭火を家族で囲む
春耕の始まる五月の畑には何をまくのか土黒々と
家に居る時間の増えて退屈し外の空気を浴びつつ歩く
何日も家にこもりて退屈しゲームやビデオもあきてしまいいぬ
コロナ禍で家に居るのもつまらぬと散歩や買物に体動かす
庭隅の黄花シヤクナゲひそと咲き敵はなくなりし登山を恋ひぬ

石米高小 鈴木尾 本
川森木松 木森野 間
裕真誠義 博よし 栗
子弓也美豊樹乃 風

● 春の甲子園やインターハイなどが続々と中止になっています。スポーツに限らず学生時代に自分の成果を発表できる場は非常に大切だと思います。現在休校が続く、学校生活でさえ先が見通せませんが、できれば何らかの形で、代替となる活躍の場を用意してあげてほしいです。…Y

● 緊急事態宣言の影響により、多くの事業が開催中止または延期され、お知らせなどの紙面が薄めになっております。一方、特別定額給付金など新型コロナウイルス関係の記事が増えつつあります。自粛要請が続く中では、楽しく、人が集まるようなイベントは開催できず、広報誌にも載せられません。感染症のお知らせよりも楽しいお知らせをたくさん掲載できるよう、早く終息してほしいです。…T



広報かみしほろ 7月号は6月25日(木) 発行予定

令和2年 4 月末現在の 人口

男性	2,442人(+6人)
女性	2,540人(+16人)
人口	4,982人(+22人)
世帯数	2,592世帯(+23世帯)

令和2年度 ふるさと納税寄付金

4 月分	1,020 件 18,845,012 円
累計	1,020 件 18,845,012 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※5月12日現在

寄付 (5/12まで)

● 4月28日、福澤晋作様が福祉の振興のため10万円を寄付されました。

- 上士幌町民憲章
- 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
 - おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
 - きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
 - 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
 - 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

令和2年度「上高たより」
上士幌高校です!

No. 26
令和2年
5月25日

文責：教頭

TITLE:学校は静まりかえっています

世界中で感染拡大しているコロナウィルスの猛威に、あらゆる場所に対応に苦心しています。目に見えない敵ということで、多くの人が恐怖を感じていると思います。ここ北海道でも感染者が増加しており、いつ、何処で、誰が感染してもおかしくない状況になっています。

さて、生徒がいない学校現場。笑い声もなく、寂しい状態です。先生方は再開に向け業務を続けておりますが、何か生き生きとしていない感は拭えません。教員は生徒と向き合ってこそその職業。早くコロナウィルスが終息し、学校再開を願うばかりです。

(株)光栄工業様にグラウンドの転圧をしていただきました

先日、本校卒業生がいらっしゃる(株)光栄工業様が、無償でグラウンドの転圧をして下さいました。生徒が怪我をせず思う存分活動できるようにと、毎年行ってくれております。感謝申し上げます。



△転圧が終わったテニスコート



△授業再開に備えての芝生管理



△職員は再開に向けて準備中です

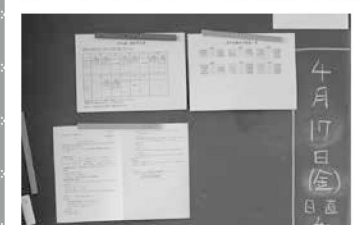


休校中の高校生はBBQの夢を見るか?

文責 早坂 柚香

また臨時休校に突入しました。休みに慣れすぎて生活習慣が崩れ、私は今、大変なことになっています。朝は遅く起きてご飯も食べずダラダラと過ごすか、二度寝をし、昼も食べる気をなくして遅くなってから食べる始末です。元から生活習慣がなっていないのに、どうしようもなくなってきました。私自身、親の手伝いを沢山する訳でもないですが、お父さんがいる方はお手伝いをさせた方が、家の中でゲームやスマホをいじっているよりいいのではないかと思います。

ところでGWはどう過ごしましたか?? 私は、祖母の家が近かったので家族で焼肉をしに行ってきました。外なので一応「密」ではないのかなあって家族で話していました。久しぶりの外というのもあって太陽の光と高い気温はちょっと辛かったです。



△教室の日付が止まったままです



△人気のない日だまりの教室は寂しい



△再開したらマスク作りです